

元気が一番!



滋賀県議会議員

奥村よしまさ

Okumura Yoshimasa Kensei Report

県政レポート

Vol.14
平成22年11月 発行

「滋賀の元気」を応援するために、 今回の議会でも「一般質問」を行いました。

滋賀の元気のため県議会議員に初当選させていただいてから、全ての議会で欠かさず積極的に質問をしています。今回の9月の滋賀県定例議会では、「水ビジネス」「教員免許更新制」「大規模宅地開発に伴う警察施設の用地確保と利用状況」について質問しました。

特に水ビジネスについては、世界市場で2025年には90兆円規模(うち下水道分野は約40兆円)に成長することが予測されており、日本政府は新成長戦略の柱に掲げています。琵琶湖を有し、下水処理の技術もトップレベルである滋賀県でも、こうした動きに合わせ、水ビジネス推進拠点誘致に取り組むとしています。その内容を問いました。



草津市矢橋帰帆島「湖南中部浄化センター」

水ビジネス推進拠点とは

水ビジネスの世界市場の成長予測を受けて、国交省では企業の下水処理技術の研究開発と下水道システムの海外PRを目的とした拠点を定める方針を固めています。そこで滋賀県は湖南中部浄化センターを研究開発拠点、水環境科学館を海外研修生の受け入れの場・商談の場として利用することを国に要望しています。

水ビジネス推進拠点の誘致について

県が進める水ビジネス推進拠点の提案づくり の内容について伺います。

<嘉田知事の答弁>

本県の下水道の技術力が国際的にもトップレベルである。南部地域は、水処理膜メーカーがあり、水関連企業や大学等も多数ある環境技術の集積地でもある。湖南中部浄化センターや水環境科学館の廃止後の利用により「下水道施設のショーケース化」が容易。琵琶湖博物館にて、人と自然とのかかわり、し尿の再利用の歴史など、環境学習ができる。そのような意味で、本県は水ビジネスにさらにプラスして水環境ビジネス推進拠点を設置するにふさわしい地域であると考えております。

水ビジネス推進拠点がもたらす県・草津市の メリットについて伺います。

<嘉田知事の答弁>

水ビジネス推進拠点は、下水道分野において、産学官連携による研究開発の拠点として機能することが期待されます。また、水ビジネスの研究開発成果の発表やビジネスマッチングを通して企業振興されることにより、本県や草津市の存在感を世界に発信することにもつながると期待されます。

私の考え

全国でも5府県ほどが、同拠点誘致に名乗りを挙げています。世界でもトップクラスの滋賀県の下水道処理技術を、日本のため、世界のために役立てられるよう、滋賀県がもっと積極的に政府に働きかけができるよう、多くの県民の皆さんにご理解を頂き、官民一体となった誘致行動を推進していきたいと考えています。

教員免許更新制について

内容の見直しも必要かと思われませんが 教員免許更新制の継続性について伺います。

<教育長の答弁>

教員免許更新制については、今後、中央教育審議会などで、教員の資質能力の向上方策の抜本的な見直しを行う中で、総合的に検討することとされておりますので、県教育委員会は、その動向を注視して参りたいと考えております。



私の考え

政権交代により、免許更新制が自動的に廃止されるとの誤解が一部にあるようです。改めて現行の免許更新制についての周知徹底すると共に、今後は、教育関係者をはじめ県民の皆さんの意見をしっかりと反映した制度設計がなされることを求めて参ります。

大規模宅地開発に伴う警察施設の 用地確保と利用状況について

若草・青山地域の住民からの要望に沿った 用途変更の考えについて伺います。

<土木交通部長の答弁>

公共施設等の用地につきましては、開発者から施設管理者に既に引き継がれているため、その用途の変更については施設管理者の判断に委ねられるものと考えております。



私の考え

この問題は、警察本部の意向に判断が委ねられることになりました。警察本部での協議の結果を見守っていきたいと思いますが、志津南市民センターの利便性向上のためにも、地域住民の要望(草津市への無償貸付など)に即した判断がなされるよう、取り組んで参ります。



滋賀県議会議員
厚生・産業常任委員会 委員
琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会 委員長

奥村 芳正

事務所 〒525-0041 草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588
自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

<http://www.genki-shiga.jp>

活動日記毎日更新中!

携帯でも
発信しています!→



奥村よしまさ元気ハツラツ宣言!

「私たちのふるさと滋賀・草津をもっと元気にしたい!」この思いが私の活動の原動力です。皆さんの暮らしに希望と夢があふれるよう、勇気を持って本気で課題に取り組んで参ります。



私のこれからの県政への重点課題

お年寄りには
思いやりと生きがいを!



早期着工!
早期実現!



山手幹線道路の完成イメージ

行政は、スリムにして元気回復!

行政の肥満を解消し、効率的で透明性の高い、納税者に自信をもって説明責任を果たせる行政を求めます。

充実した教育で、元気な子育て!

教育に対しては、惜しみなく資源を配分し、豊かな知識・教養と高い人格を育み、国際感覚豊かな志高い人材を滋賀県から輩出します。

柔軟な福祉で、みんなを元気に!

地方分権の時代にふさわしい、市町村の実情に沿った柔軟な福祉、施設、サービスを充実させ皆が安心して暮らせる滋賀をめざします。

雇用を確保し、若者ハツラツ!

滋賀の地の利を活かし県内への企業誘致の推進し、地場産業の全国発信を推進し、活力のある地域経済と特に若者の雇用の確保に力を入れます。

交通を整備し、経済ハツラツ!

高速道路網が交差する草津は、関西と中部の中間に位置する要所です。この地の利をさらに活用すべく山手幹線の早期開通を含め周辺の道路網のさらなる整備を提案します。

産学連携をすすめ
経済と学業を発展!



農家の自立と
発展を応援!!



地域・暮らしに 密着した課題に 取り組んでいます。

滋賀・草津の元気は、みなさんの身近な生活の向上から。みなさんの声を聞き実現に向けて頑張ります。



湖南幹線・旧草津川跡地の整備に尽力。山手幹線の早期開通への調査、陳情を行っています。



県立短大跡地(5ha)は、今年度中に再利用案が決定しますが、周辺地域と調和した有効利用提案を支持します。



烏丸半島遊休地(9ha)は、将来の滋賀の元気の源となるような有効利用策を検討してまいります。



南草津駅新快速停車促進期成同盟会「顧問」に就任。来年のダイヤ改正に期待しています。

草津市内8ヶ所で 市政・県政報告会を開催します。

9月には地元山寺会館で県政報告会を開催し、多くの方々にご来場いただきました。しっかりと県政について皆様に報告することは私の大切な責務だと思っております。今後、市内8ヶ所において市政・県政報告会を開催しますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

日 時	場 所	応援ゲスト
1) 11月20日[土] 19時30分	矢倉町会館	瀬川 裕海(草津市議会議員)
2) 11月21日[日] 19時30分	志那吉田会議所	中嶋 昭雄(草津市議会議員)
3) 11月27日[土] 19時30分	川原会館	西田 剛(草津市議会議員)
4) 12月12日[日] 19時30分	馬場町会館	奥村 次一(草津市議会議員)
5) 12月19日[日] 10時00分	渋川西会館	行岡荘太郎(草津市議会議員)
6) 12月26日[日] 11時00分	草津エスパホテル	有村 治子(参議院議員 自民党滋賀県連会長)
7) 1月22日[土] 19時30分	追分会館	竹村 勇(草津市議会議員)
8) 2月 5日[土] 19時00分	五条ふれあい会館	清水 正樹(草津市議会議員)

応援ゲストは変更になる場合があります。<敬称略>



県民の皆様からのご意見を 募集しております。

郵便・FAX

奥村よしまさ事務所

〒525-0041
草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F
TEL.077-567-1500
FAX.077-567-1588

パソコン・携帯メール

奥村よしまさホームページ

<http://www.genki-shiga.jp>

携帯電話からの
アクセス⇒



ご意見

皆様の声が政治に届けば日本が変わる。



日本政府
国会議員



滋賀県庁
滋賀県議会



市町村
市役所

皆様の声を広く行政
に届け、生活の向上
につなげることが私の
使命です。

